



講義名：「フォルマシオン・ミュージカル：名曲で学ぶソルフェージュと音楽理論」

☆生徒から講師の先生へのお礼と感想

1年 O.Yさん

今回の体験模擬授業でト音記号やヘ音記号の隣に付いているシャープやフラットの事を調号という事、4分の4拍子はCと言う書き方もするという事、ト音記号のトはイロハニホヘトから来ていると言う事、ベートーベン交響曲第9番は問いと答えのような曲になっているという事を学びました。

私は音楽部に所属していますが、これまで記号の内容まで深く意識していませんでした。今回の体験模擬授業を受けて、記号の重要性を知ることができ、これから楽譜を見る時はより記号に注目しながら歌おうと思いました。また教わった記号や音符以外にも注目しながら音楽の知識を今まで以上に深めていきたいと思いました。

さらに、高校卒業後の進路先として音楽系の大学も考えていきたいと思いました。これまで以上に力を入れて部活の練習に積極的に参加していきたいです。本日は貴重な授業を受講させていただき、本当にありがとうございました。

1年 T.Kさん

本日は私達のために授業をしていただきありがとうございました。

先生からのお題としてベートーベンの第九を聞いて譜面を書くというのがありました。私は譜面を書くことや音符に関しての専門知識が全くない状態だったため、絶対に出来ないものだと感じました。しかし、先生から教えていただいた音階やリズムによって譜面を完成させたときにはとても達成感を感じました。実際完成した譜面を見てみると、聞いた時ほど譜面は複雑ではなく、むしろ単純そうにも見えたが、とても綺麗な音が奏でられるのを知り、ベートーベンに対する関心が高まりました。先生は「音楽は言葉」と言ってくださり、さまざまな方法で音楽は楽しめることも教えていただきました。先生のおかげで音ひとつひとつの数すらもわからなかったのに最後には少し理解することができるようになっていた時はとても嬉しかったです。先生から教えてもらったト音記号は間違えないよう気をつけます。

今日は本当にありがとうございました。